

教員養成に対する理念及び認定課程設置の趣旨等

● 文学部人文学科の教員養成に対する理念

立命館大学文学部人文学科は、人間研究、日本文学研究、日本史研究、東アジア研究、国際文化、地域研究、国際コミュニケーション、言語コミュニケーションの8学域18専攻で構成されており、人文学の諸分野の教育研究を通じて、世界の様々な文化や人間についての幅広い知識を身につけ、広い視野のもと、人間や社会が抱える問題の究明・解決ならびに、世界の発展に主体的に貢献できる人材を育成することを目的としている。この人材育成目的をふまえ、人文学科では、次のような力量を有する教員を育成することを共通の理念としている。

(1) 人文学の学修を通して身につけた幅広い知識と豊かな表現力にもとづき、多様な文化の中で生きる生徒を理解し、適切に関わりあいながら、自らの見識で授業を展開することができる。

(2) 人文学の学修を通して培われた問題を究明し解決する力やコミュニケーション力を用いて、諸種の教育現場に主体的に参画して、学校運営をマネジメントすることができる。

(3) 人文学の学修を通して培われた知識や倫理にもとづき、時代によって変化する、学校教育をめぐる諸問題を解決すべく、自らの教育力を維持し、向上させるために主体的に学び続けることができる。

認定課程の設置の趣旨

● 中学校教諭一種免許状（社会）

文学部人文学科は、幅広い人文学の知として、先史・古代から近現代史に至る日本史学上の諸問題の研究、グローバルな歴史研究（東アジア・インド・西欧・ロシア・南北アメリカの諸地域）など、時代的にも地域的にも世界的視野に社会全体の動きを捉え、高度な専門的手法を研究する分野・科目を包含している。さらに、過去から未来におよぶ地表上の自然・人文諸現象を分析し考察する地理学研究ならびに国内外にわたる多角的な地誌的研究、そして哲学、倫理学、宗教学、社会学、政治学の分野に関して、豊富な資料を用いながら研究し、専門知識として使用できる高い能力を養成する仕組みも有している。このような教育を通じて、中学校社会科において、身につけた専門的力量を自ら高め続けるとともに、生徒が社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、地理的視野と歴史に対する理解を深め、公民としての基礎的教育を培い、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民としての資質・能力を育むことのできる教員の養成が可能になっている。以上の理由により、本学科に中学校の社会科教員免許状の取得が可能な教職課程を置くものである。

● 高等学校教諭一種免許状（地理歴史科）

文学部人文学科は、幅広い人文学の知として、古代から近現代史に至る日本史学上の諸問題の研究、グローバルな歴史研究（東アジア・インド・西欧・ロシア・南北アメリカの諸地域）など、時代的にも地域的にも世界的視野に社会全体の動きを捉え、高度な専門的手法を研究する分野・科目を包含している。さらに、過去から未来におよぶ地表上の自然・人文諸現象を分析し考察する自然地理学・人文地理学研究ならびに国内外にわたる多角的な地誌的研究の分野に関して、豊富な資料を

用いながら研究し、専門知識として使用できる高い能力を養成する仕組みも有している。このような教学を通じて、高等学校地理歴史科において、身につけた専門的力量を自ら高め続けるとともに、広い視野に立って、グローバル化する国際社会に主体的に生きる、平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民としての資質・能力を育むことのできる高等学校地理歴史科教員の養成が可能になっている。以上の理由により、本学科に高等学校の地理歴史科教員免許状の取得が可能な教職課程を置くものである。

● **高等学校教諭一種免許状（公民科）**

文学部人文学科は、幅広い人文学の知として、社会における〈人間〉を通して、その存在・価値・美・自己・他者・社会・自然・生死・倫理などの事象を探究する高度な専門的手法を研究する分野・科目を包含している。さらに、「人間と社会」の総合的分析のために、政治学、社会学、哲学、倫理学、宗教学の分野に関して、豊富な資料を用いながら研究し、専門知識として使用できる高い能力を養成する仕組みも有している。このような教学を通じて、身につけた専門的力量を自ら高め続けるとともに、生徒に現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方、生き方についての自覚を育て、平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民としての資質・能力を育むことのできる高等学校公民科教員の養成が可能になっている。以上の理由により、本学科に高等学校の公民科教員免許状の取得が可能な教職課程を置くものである。

● **中学校教諭一種免許状（国語）・高等学校教諭一種免許状（国語）**

文学部人文学科は、幅広い人文学の知として、古代から近現代までの日本文学、日本語の音声・音韻・文字・文法・語彙・文章等、および中国古典文学や書道について、より高度な専門的手法を用いて研究する分野・科目を包含している。また伝統ある日本語の様々な表現方法について、文学作品等に関する豊富な資料を用いながら研究するとともに、専門知識として使用できる高い能力を養成する仕組みをも有している。このような教学を通じて、中学校、高等学校国語科において、身につけた専門的力量を自ら高め続けるとともに、生徒の思考力や想像力を養い、言語感覚を豊かにし、国語で的確に理解し効果的に表現する能力・資質を育成することのできる教員の養成が可能になっている。以上の理由により、本学科に中学校および高等学校の国語科免許状の取得が可能な教職課程を置くものである。

● **中学校教諭一種免許状（英語）・高等学校教諭一種免許状（英語）**

文学部人文学科は、幅広い人文学の知として、英語学、英語教育、言語学、中世から現代までの英語文学、異文化理解に必要な英語圏の地域・文化、および国際社会における多言語・多文化共生を専門的に研究する分野・科目を包含している。また、英語コミュニケーションを日常生活はもとより、専門知識の交流の手段として使用できる高いレベルにまで高める仕組みも有している。このような教学を通じて、中学校、高等学校英語科において、身につけた専門的な力量を自ら高め続けるとともに、生徒に英語を通じての言語や文化の深い理解を促し、中学校では簡単な情報や考えを、高等学校ではより高度な情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育むことのできる教員の要請が可能になっている。以上の理由により、本学科に中学校および高等学校の英語科免許状の取得が可能な教職課程を置くものである。